

# からだの健康と自然の受容に関する 意識調査

＜研究者＞東方 沙由理

東京家政大学ヒューマンライフ支援機構  
プロジェクト研究助成費

# 研究目的

国際的に取り組む課題の1つとして地球規模で生じている環境問題がある。2015年9月の国連で「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)が設定された。SDGsでは17のゴールと169のターゲットが掲げられているが、そこでは経済、社会、環境の諸課題を総合的に解決することの重要性が指摘されている。

そこで本研究は、総合的な観点に立ち、自分の健康を守ることと自然の健康を守ることが同じであるという認識\*が、環境保護・保全へと向かう効果があるかどうかを調査する。

\*このような立場は近年Planetary Healthとして概念化されている

## 〈研究目的〉

自分の健康と自然の健康の内的関係について、人びとがどのように考えているかを調査・分析することで、からだの健康を軸に自然の健康へと意識を拡張することが可能かを解明する

# 調査概要

	男性	女性
20代	30	30
30代	30	30
40代	30	30
50代	30	30
60代	30	30
小計	150	150

[調査方法] 調査票によるアンケート調査

[回収方法] インターネット

[利用機関] アイブリッジ株式会社「Freeasy」

[実施期間] 2023年8月4日～8月22日

[調査対象] オーガニック購入者 300名（年代性別毎回収、上表）  
一般回答者 300名（ // ）

[回答者居住地] 関東4県（東京・千葉・埼玉・神奈川）  
関西3県（大阪、兵庫、京都）、愛知、福岡 計9都県

- ・スクリーニング調査（1,400名回収）を行い、オーガニック購入者と一般回答者を選別
- ・オーガニック購入者はスクリーニング調査全3問に「はい」と回答した者
- ・一般回答者はオーガニック購入者以外からランダム関数を用いて抽出
- ・不適切回答は（システム利用含め）可能な限り除外

# 調査結果

## 健康状態と自然への興味に関する相関

### オーガニック購入者

	健康状態(Q1)	自然への興味(Q5)	内的関係(Q6)
健康状態(Q1)	1		
自然への興味(Q5)	0.071	1	
内的関係(Q6)	-0.016	0.381	1

### 一般回答者

	健康状態(Q1)	自然への興味(Q5)	内的関係(Q6)
健康状態(Q1)	1		
自然への興味(Q5)	0.171	1	
内的関係(Q6)	0.064	0.539	1

マイナス要因 (Q5興味なし・Q6関係なし) に引っ張られ、数値が大きく出ている

- オーガニック購入の有無に関わらず、自分の健康と自然の健康の内的関係は見い出せなかった
- オーガニック購入者は身体の不調として肌・皮膚系と頭痛が、一般回答者は腰・血圧があげられ、身体の不調と商品の購入には関連が見られた

Q3: Q2で「ある」と答えた方は、その内容について、差しさわりのない範囲で教えてください  
(上位8回答)

オーガニック(N=214)			一般(N=140)		
項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
肌・皮膚系	21	9.8%	腰	19	13.6%
頭痛	20	9.3%	血圧	13	9.3%
腰	17	7.9%	肌・皮膚系	12	8.6%
肩	14	6.5%	頭痛	11	7.9%
胃腸	9	4.2%	肩	9	6.4%
気分・メンタル系	9	4.2%	気分・メンタル系	8	5.7%
血圧	9	4.2%	疲労・倦怠感系	6	4.3%
疲労・倦怠感系	8	3.7%	膝(ひざ)	6	4.3%

Q17: 買い物をするとき、商品を選ぶ基準 (全て選択)  
上位3回答を太字

	org男性	org女性	一般男性	一般女性
見た目	<b>47.3%</b>	48.7%	<b>34.0%</b>	<b>48.0%</b>
匂い	40.0%	42.7%	16.0%	32.0%
味	<b>51.3%</b>	<b>64.0%</b>	<b>50.0%</b>	<b>59.3%</b>
手ざわり・肌ざわり	<b>45.3%</b>	<b>57.3%</b>	17.3%	36.7%
効能	40.7%	<b>67.3%</b>	31.3%	43.3%
メディア	10.7%	12.7%	3.3%	4.7%
価格	26.7%	34.7%	<b>72.0%</b>	<b>68.7%</b>
その他	2.0%	2.7%	0.7%	1.3%

# 考察

商品を選ぶ基準を、自然に対する興味・関心の観点から比較すると、自然への興味・関心が低くなると「見た目」を興味・関心が高くなると「効能」や「手触り」を重視する傾向がある

→からだの健康を軸に自然の健康へと意識を拡張するためには自然への興味・関心と同時に味覚・視覚以外の「感覚」を養っていくことが重要ではないか

新たな観点による自然体験活動の意義

Q5: 自然に対する興味・関心、上位3回答太字

対象	Q17基準	ある	少しある	ふつう	あまりない	見たい ない
Q17 オーガニック	見た目	49.7%	40.0%	<b>51.5%</b>	<b>70.0%</b>	66.7%
	匂い	45.0%	41.2%	24.2%	50.0%	0.0%
	味	<b>60.4%</b>	<b>52.9%</b>	<b>60.6%</b>	50.0%	<b>33.3%</b>
	手ざわり	<b>56.8%</b>	<b>43.5%</b>	45.5%	<b>60.0%</b>	0.0%
	効能	<b>58.6%</b>	<b>47.1%</b>	<b>51.5%</b>	<b>60.0%</b>	0.0%
	メディア	16.0%	8.2%	3.0%	0.0%	0.0%
	価格	33.7%	25.9%	33.3%	20.0%	0.0%
	その他	3.0%	1.2%	3.0%	0.0%	0.0%
一般・購入	見た目	51.6%	<b>45.0%</b>	<b>43.8%</b>	<b>66.7%</b>	0.0%
	匂い	45.2%	30.0%	37.5%	33.3%	0.0%
	味	<b>67.7%</b>	<b>57.5%</b>	<b>56.3%</b>	<b>50.0%</b>	0.0%
	手ざわり	45.2%	42.5%	31.3%	<b>50.0%</b>	0.0%
	効能	<b>61.3%</b>	37.5%	37.5%	<b>50.0%</b>	0.0%
	メディア	9.7%	7.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	価格	<b>64.5%</b>	<b>45.0%</b>	<b>50.0%</b>	<b>66.7%</b>	0.0%
	その他	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
一般・非購入	見た目	34.8%	<b>50.9%</b>	26.9%	<b>48.5%</b>	<b>27.8%</b>
	匂い	17.4%	34.5%	11.5%	18.2%	0.0%
	味	<b>65.2%</b>	<b>63.6%</b>	<b>46.2%</b>	<b>45.5%</b>	<b>38.9%</b>
	手ざわり	17.4%	25.5%	23.1%	15.2%	5.6%
	効能	<b>47.8%</b>	41.8%	<b>32.1%</b>	24.2%	11.1%
	メディア	0.0%	3.6%	5.1%	0.0%	0.0%
	価格	<b>73.9%</b>	<b>81.8%</b>	<b>73.1%</b>	<b>84.8%</b>	<b>77.8%</b>
	その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%

# ご視聴いただきありがとうございますございました

本研究は、東京家政大学 ヒューマンライフ支援機構のプロジェクト  
研究助成費（若手支援プロジェクト）を用い、学内の倫理審査を経て  
実施させていただきました  
関係各所の皆様に厚く御礼申し上げます